

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゆーす」 検索

### 5月3日(土)・4日(日) 初夏の風を受けながら

子どもたちの健やかな成長を願い、雨森まちづくり委員会が「こいのぼり祭り」を開催しました。

3日には東日本大震災からの復興を願う全長約50mのこいのぼりがお目見え。今年は色の塗り直しが行われ、新たに「忘れない、東北」の文字が記され衣替えしました。

4日にはマラソン大会が開催され、参加したランナーらは、各々のペースでコースを気持ちよさそうに走り切りました。



### 5月3日(土)・4日(日) 建造210年の曳山が初めての大修理

安土桃山時代から始まったとされる日枝神社(宮司町)の春季祭礼。祭礼では、担ぎ手約60人による神輿巡行が行われ、子ども武者や稚児らも加わり、神社お旅所から総持寺までを往復し盛り上げました。

今年は8か月間にわたる修復作業を終えた曳山「颯々館」のお披露目記念行事と合わせて行われました。62年ぶりとなる三番叟奉納や義太夫の披露、餅まきなどが行われ、地域をあげてその完成を祝いました。



### 5月10日(土) 歴史ロマンに想いを馳せて

大河ドラマの主人公黒田官兵衛や黒田家ゆかりの5市が集まる「黒田家サミット」が木之本スティックホールで開催されました。

元NHKアナウンサー松平定知さんによる講演や対談が行われ、大河ドラマのストーリーに沿って官兵衛の魅力について熱く語り、来場者を楽しませました。

会場周辺では、ゆかりの5市による特産品販売や模擬店が軒を連ね、それぞれの市の魅力を分かち合う一日となりました。



### 5月10日(土)・11日(日) 魅力たっぷりの湖北路で爽やかな汗

絶好のウォーキング日和となった両日、恒例のびわ湖長浜ツデーマーチが豊公園を主会場として開催され、2日間でのべ3,251人がウォーキングを楽しみました。

湖国の豊かな自然を楽しむコースや美しい街並みに名所、戦国の近江を生き抜いた武将ゆかりの地を巡るものなど全10コース。参加者同士、交流しながらマイペースでゴールをめざし、心地よい汗を流しました。

## 出合いの扉

このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介します。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報室まで（☎65-6504）。  
※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

### 団体名 湖国ひとまちネット 〈代表〉 藤井 伊佐美さん（☎63-9822）

活動場所 長浜市民交流センター(地福寺町)

活動日時 第2日曜日 13時30分～15時30分



活動PR 「私たちの地域は私たちの手で」というスローガンのもと、湖国ひとまちネットは平成22年12月に発足し、会員数は現在47人です。

教育・福祉・環境など、幅広い分野のボランティア活動団体をつなぐ中間支援センターとしての役割を果たそうと活動しています。

各ボランティア団体のリーダーが集まっているので、色々な市民活動について情報交換会を行ったり、会員が話し手となり、ボランティアを始めたい人や活動の悩みを抱えている人たちの学びの場として市民寺子屋講座(年8回)を開催しています。

すべてを行政任せにせず、個々の体験や能力を生かして地域を良くする輪を広げています。

活動に興味・関心のある人は、気軽に問合せください。

### 5月11日(日) 戦国の世を思いめぐらす大観

賤ヶ岳山頂と麓で、恒例の「賤ヶ岳まつり」が開催されました。山頂を訪れた人は圧巻のパノラマ景観を眺めつつ、食事やガイドによる賤ヶ岳合戦史談を楽しみました。

麓では、楽しいステージイベントや模擬店が催され、Can'ce♡浜姫や紙芝居、よさこいなどが会場を盛りあげました。

官兵衛のご子孫、黒田家16代当主・黒田長高さんもかけつけ、戦没者法要への列席や初めて訪れる山頂で賤ヶ岳合戦当時の話に耳を傾けていました。



### 5月18日(日) 幸せは心と体の健康から

自分の健康に関心を持ち、健やかで心豊かな生活について考えてもらおうと、「いきいき健康フェスティバル2014」がNPO法人健康づくりO次クラブ主催で開催されました。

フェスティバルは、健康に関する講演会や講座、血管年齢測定、子ども向けサイエンス教室、野外ステージなど盛りだくさんの内容で、会場となった長浜バイオ大学は大勢の家族連れらで賑わいました。

